

2022

2022年9月30日(金)～11月6日(日)

コレクション展「おしゃべりな絵」・「秋～初秋から晩秋まで」

開催概要

展覧会企画書

西川 奈津美

福井県立美術館 | 福井県福井市文京 3-16-1

■コレクション展/テーマ展「おしゃべりな絵」・「秋～初秋から晩秋まで」開催内容

1 趣旨

■「おしゃべりな絵」

耳をすますと作品からにぎやかな音が聞こえてくるようです。

本展覧会は、三輪晁勢の《鳥》をはじめ、動物や人間同士の会話、自然、色、形など思わず音が聞こえてきそうな作品をご紹介します。どうぞ耳を傾けて作品をご覧ください。

■「秋～初秋から晩秋まで」

季節は夏から秋へとうつろい、日常に秋の気配を感じる風景や景色が広がります。高く澄んだ空に清々しく通り抜ける秋風、秋色に染まる木々に実る果実。セミの声に代わってどこからともなく聞こえてくる虫の声…古くから日本人は秋をモチーフに豊かな感性を美術品の題材としてきました。

本展覧会では菱田春草の《落葉》などを出品し様々な秋の装いをテーマとした作品をご紹介します。また、重要文化財である《白磁菊皿》・《染付杯》（ともに福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館蔵）を出品します。

2 概要

展覧会名：「おしゃべりな絵」・「秋～初秋から晩秋まで～」

会期：令和4年9月30日(金)～11月6日(日)

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※9月30日(金)は午前10時開館

休館日：会期中無休

会場・主催：福井県立美術館

主な出品作品：

■「おしゃべりな絵」

三輪晁勢《鳥》1966年 紙本着色

■「秋～初秋から晩秋まで～」

菱田春草《落葉》1909年 絹本着色

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般・大学生 100円(20名以上の団体は2割引)

※高校生以下、70歳以上、障がい者手帳等をお持ちの方とその介助者1名半額

※10月16日(日)「家庭の日」により無料

※同時開催の特別企画展「今、あなたにつたえたい ミリオンセラー・ロングセラーの絵本たち」観覧券にて本展もご覧いただけます

関連イベント：学芸員によるギャラリートーク※観覧券必要・申込み不要

①10月9日(日)午後2時～(各回約20分)

②10月29日(土)午後2時～

会場/第4展示室